

## 産業医・ スポーツ医 コーナー

平成14年度産業医学に関する調査研究助成事業

# 助成希望者募集のご案内

財団法人 産業医学振興財団

当財団では、産業医学に関する調査研究助成事業として、職場で働く人々(中小企業事業主等を含む。以下同じ。)の健康の保持増進や産業医活動等に関する調査研究を助成することにより、産業医が行う調査研究を促進し、もって産業医学の振興と職場で働く人々の健康管理の充実に資することにしております。

平成14年度の産業医学に関する調査研究助成事業では、以下の内容で助成を希望される研究者を募集します。

なお、特に中小零細企業における特性を踏まえた労働衛生や健康管理の向上に役立つ調査研究には、一定数を助成することとしております。関係者の積極的なご応募をお待ちしております。

## 1 助成の対象

助成の対象は、次の各号に掲げる条件を満たす調査研究とします。

- (1) 調査研究を行う者が、産業医又は産業医を含む共同研究グループであること。
- (2) 調査研究の成果が、職場で働く人々の健康の保持増進、健康障害の防止、産業医活動又は産業保健活動の推進に役立つと認められるものであること。
- (3) 調査研究が、平成14年度中に完了すること。

## 2 助成金の額及び交付時期

- (1) 助成金の額は、平成14年度中の調査研究

ただし、調査研究の内容又は性質上2年度又は3年度にわたって継続する調査研究(以下「継続研究」という。)についても、年度ごとに助成金の交付申請を行い、助成の可否決定を受けることを条件として対象とすること。

- (4) 調査研究の結果が、当財団又は当財団が指定する機関において公表できるものであること。

## 3 交付申請の手続き

助成金の交付申請をする方は、平成14年5月10日までに、所定の「産業医学に関する調査研究助成金交付申請書」をご提出下さい。

なお、当該申請書の用紙は、当財団にご請求下さればお送りします。

## 4 選考と発表

- (1) 交付申請のあった調査研究については、「産業医学に関する調査研究助成事業検討委員会」(以下「検討委員会」という。)に諮って選考し、平成14年6月下旬までに当財団理事長が助成の可否決定を行います。
- (2) 決定の内容は各申請者に通知するとともに、助成対象に決定した調査研究は「産業医学ジャーナル」に発表します。

## 5 結果報告及び報告後の措置

- (1) 調査研究の結果については、調査研究完了後20日以内に、調査研究の内容を取りま

に直接必要と認められる経費(当該調査研究以外に転用可能な設備及び機器の購入又は製造の経費を除く。)の2分の1以内の額で、100万円を限度とします。

継続研究の2年度目以降の助成金の額は、前年度助成金の額から減額されます。

- (2) 助成金の交付時期は、平成14年9月下旬とします。

とめた論文(1、500字以内の要旨を含む。以下「助成論文」という。)及び経費の支出実績を付した「結果報告書」を提出していただきます。

なお、継続研究の場合は、平成15年4月10日までに、調査研究の実績と見通しを記載した「中間報告書」を提出していただきます。

(2) 提出された助成論文は、検討委員会に諮って助成の趣旨に沿った成果が挙げられているかを評価し、その結果によって、優れた助成論文については「産業医学ジャーナル」に掲載するほか、さらに内容を深め又は対象を広げる等が有益であると認められるものについては、「指定課題」として調査研究の継続を奨励する等の措置を講じます。

### 6 その他

助成金の経理、その他細部の取り扱いについては、「産業医学に関する調査研究助成金交付要領」に定めるところによります。

### 7 書類の送付先及び連絡先

- 〒107・0052 東京都港区赤坂二丁目5番1号 東邦ビル3階
- (財)産業医学振興財団
- TEL 03・3584・5421
- FAX 03・3584・5424

## 医療時事ニュース(3月21日~29日)

- BCG接種、乳児のみ 厚労省方針 3・21 朝日・中国
- 医療へ民間参入促す 政府規制改革3年計画策定 3・21 中国
- 隠れ赤字表面化 介護保険財源難 3・21 中国
- 米禁止後10年国内販売 薬害肝炎旧ミドリ十字の血液製剤 3・21 読売
- 病院選び、症例数目安に 3・21 朝日
- 微量アルミで発症の可能性 3・21 産経
- BCG再接種廃止へ 3・21 産経
- 薬害エイズ C型肝炎死が過半数 3・22 読売
- 血液新法 安全確保する監視機関を 3・22 毎日
- 低用量ビル普及進まず 解禁2年半 3・23 読売
- 医療個人情報 保護法案では守れない 最相葉月 3・23 朝日
- DV法整備 被害者の身になって 3・24 中国
- がん治療向上へNPO 3・24 読売
- 2030年将来推計 大都市も老いる 3・24 中国
- 気をつけよう感染症 水痘 3・24 中国
- 入院中でも飲酒可 研究会で提言 3・24 中国
- 医師格付け企業上陸へ 3・25 朝日
- 遺伝子検査広がる兆し 3・25 産経
- 脳死移植女性が体験記 3・25 中国夕
- 研修医給与格差3倍 3・25 中国夕
- 社説 介護保険を左右する地域の熱意 3・26 日経
- ヤコブ病訴訟和解 大津・東京地裁 3・26 全紙
- 私の視点 医学教育痛みのわかる医師養成を 3・27 朝日
- 楽しみと苦しみ 北岡 保 3・27 中国夕
- 再生医療切り札始動 ヒト万能細胞京大作製へ 3・28 日経・毎日・朝日
- ヒトES細胞国産化 再生医療へ競争加速 3・28 朝日
- 臨床検査で7社談合 3・28 朝日
- 婦人科も週2回に縮小 安芸津病院 3・28 中国
- 男性がん死25年ぶり減少 3・28 中国
- 2300万円賠償命令 県立広島病院手術過誤訴訟 3・28 中国
- 診療報酬体系 料金体系どう見直し? 3・28 朝日
- 製剤感染無策「許せぬ」 3・29 朝日
- 国産ES細胞承認 3・29 読売
- 医療広告 病院を選ばない消費者に 3・29 毎日
- 骨髄細胞移植し血管新生 3・29 中国
- 社説 ヒトES細胞 倫理面の論議尽くせ 3・29 中国
- がんの外科治療拒否 自分だけが生き方選べる 3・29 毎日